

平成24年度財政の見通しは

数億円の財源不足が予想されます



スポーツ施設の充実

総合体育館の早期建設を

平成27年度以前には
建設できない

柴崎 勝 議員



質問 リエーションのみならず、災害時の避難所としても利用できる総合体育館の早期建設を望む。

答弁 ①総合体育館建設基本計画検討委員会の人数と検討内容は ②体育館建設に対する署名・請願の有無 ③施設規模・建設費用等の検討は。

質問 近隣の市町村を見ても、当町だけができない理由と今後建設の予定は。

◎住宅用火災警報器設置



建設が検討された総合運動場北側斜面

質問 平成24年度の財政見通しと予算編成の基本的な考え方には。
答弁 政策推進課長 平成24年度の財政見通しは、今までどおり予算執行を行なえば数年先には財政調整基金（町の預金）は底をつくとシミュレーションしています。また、歳入歳出の試算をしたところ、数億円の財源不足となります。このことを町民にも理解をいただきたいと同時に、職員に対しても徹底して理解をさせ「身の丈の予算編成」を考えています。

質問 災・災害時に献身的に活動する消防団は、その崇高なボランティア精神とともに、地域にとってなくてはならない存在である。しかし、新入団員の勧誘に行っても受けたまでは入社されず、さらには入社時に消防団には加入しないという条件をつける町内

答弁 総務課長 サラリーマン率は60・6%で、企業への働きかけは行なっていません。また町職員の入団については、団員確保につながるように努力します。



増尾地内での放水訓練(年末特別点検)

戸口 勝 議員